



二気二力

《 校 訓 》 気概 気品 協力 体力
《 学校教育目標 》

しなやかにたくましく、
夢に向かって前進し続ける生徒の育成

瀬戸内市立牛窓中学校
令和5年度学校通信
第4号

令和5年9月4日発行

TEL 0869-34-2048

FAX 0869-34-4698

メールアドレス

ushichuu@city.setouchi.lg.jp

1年生 海洋環境保全教室

1年生は5月に前島でいかだ体験、7月に牛窓ヨットハーバーでヨット体験を楽しみました。これらの体験を通して、牛窓に恩恵をもたらす海洋環境を保ち、継承していこうという思いを強くしました。その思いを受けて、8月31日（木）2、3時間目に玉野海上保安部職員をお招きし、海洋環境保全教室を行いました。

放置艇は瀬戸内沿岸で目立ち、岡山県はなんと全国ワースト2位です。本校敷地内を走る水路にも放置艇があり、悪天候で転覆し粉々になってもマイクロプラスチックとして残ります。さらにオイルが流出すれば、二次災害となります。生活排水のバックテスト（汚染度）に身を乗り出し、食い入るように見つめる1年生の姿から、真正の材に出会わせることの重要性を改めて感じました。

蒼い海を未来に残すためには、家庭、地域、さらには地球規模の協力が必要ですが、まずは身近にできることとして、「食べきれぬ量だけ料理すること」「油は吸収剤に吸わせて、可燃ゴミとして処理すること」などを教わりました。

今後1年生は、6月の牛窓歴史ロマンの学習に続いて、10月には現地研修に出かける予定です。



3年生 探究学習ガイダンス、認知症サポーター養成講座

3年生は8月31日（木）1時間目に、高校3年生（元本校生徒会会長）と同校指導教諭をメンター（師匠）としてお招きし、これから始める探究学習のガイダンスを行いました。高校生には、探究学習のゴールであるプレゼンテーション（提案）を実演してもらい、イメージを掴みました。指導教諭には、そこに辿り着くまでの探究のプロセスや、「心に刺さるプレゼン」を作るポイントを解説していただきました。憧れの先輩によるプレゼンは、探究を進める上で、たいへん参考になりました。

さらに3年生は同日2時間目に、瀬戸内市地域包括支援センターの協力で認知症サポーター養成講座を開催しました。冒頭、認知症の主な原因（アルツハイマー、血管性）や症状について学んだ後、望ましい声かけの方法（3つの「ない」①驚かせない、②急がせない、③自尊心を傷つけない）を、ロールプレイング（役割演技）で体験しました。即興にもかかわらず、見事な役者（祖母、母、孫）ぶりでした。

今後3年生は、地域の課題について市職員と対話を重ねながら自分なりの考えをまとめ、12月の発表会に向けて「心に刺さるプレゼン」を作っていこうと考えています。

本校では、生徒の心を揺さぶり、感情を動かす仕掛けを工夫することで、岡山県の目指す子ども像「自分の頭で考え、自分の言葉で語り、自分の意志で行動できる」力の育成を目指します。



全中相撲で活躍

2A 夕川純一朗さんが、8月18日（金）、19日（土）に全国大会（団体戦、個人戦）に出場しました。本校には相撲部がありませんので、操南相撲クラブで練習を続けています。ご家族の皆様のサポートがあってこそこの活躍です。おめでとうございます。

全国中学校体育大会（全国中学校相撲選手権大会）

団体戦3勝

中国中学校選手権大会（中国中学校相撲選手権大会）

団体戦2位

岡山県中学校総合体育大会（岡山県中学校相撲選手権大会）

団体戦優勝、個人戦2位

職員の異動

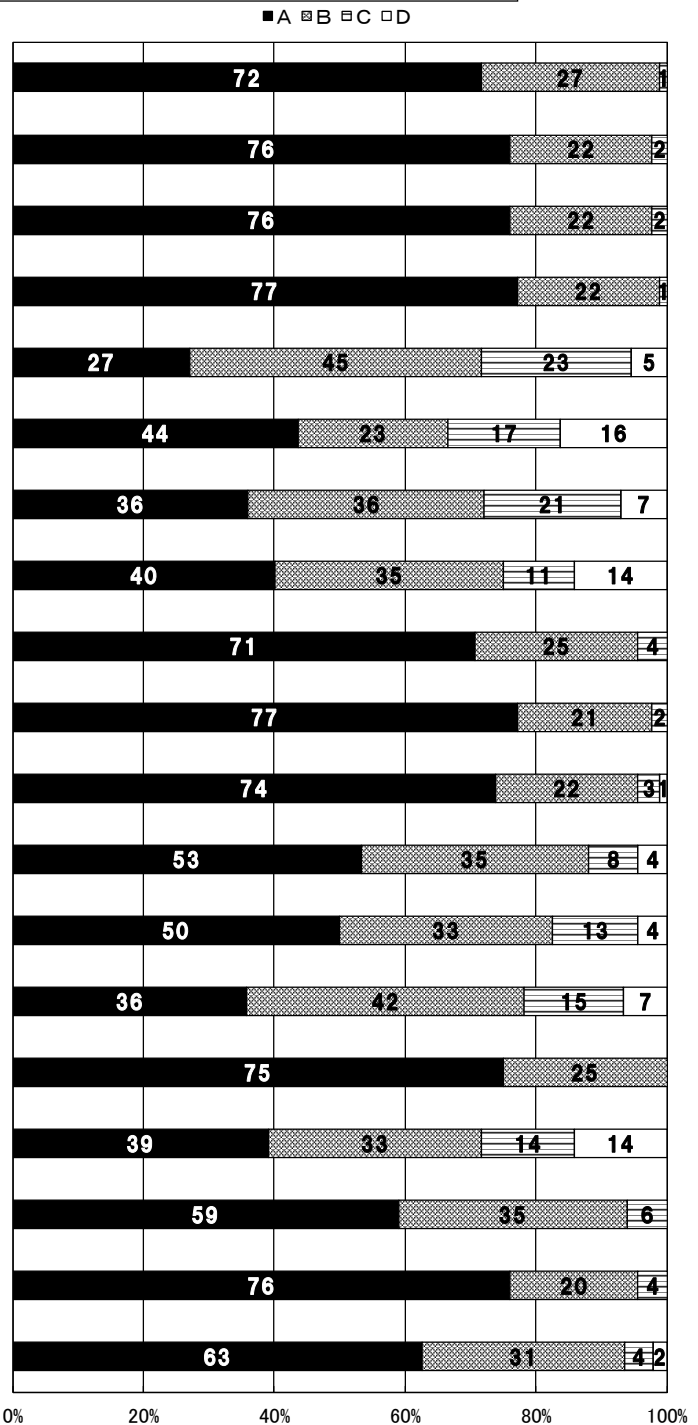
遠藤実宮 栄養教諭が、8月1日付で育休から復帰しました。引き続きよろしく申し上げます。

学校評価アンケート（生徒）中間期の結果

瀬戸内市立牛窓中学校
令和5年度1学期

A: 当てはまる B: どちらかといえば当てはまる C: どちらかといえば当てはまらない D: 当てはまらない

1-1 先生の指示や説明はわかりやすい
1-2 先生は、基礎・基本を丁寧に教えてくれる
1-3 先生は、努力を適切に評価してくれる
1-4 授業でICT機器を使っている
1-5 家庭で平日1時間以上学習している(塾を含む)
1-6 将来の夢や目標を持っている
2-1 自分にはよいところがあると思う
2-2 困りごとや不安がある時に、先生に相談することができる
2-3 先生は、適切な言葉遣いやあいさつをするよう指導してくれる
2-4 先生は、きまりやマナーを守って生活するよう指導してくれる
2-5 先生は、いじめ防止など、人権について指導してくれる
2-6 地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある
3-1 失敗や嫌なことがあっても、気持ちを切り替えられる
3-2 早寝、早起き、朝ご飯を心がけている
3-3 先生は、安全(防災、交通、感染症、熱中症など)について指導してくれる
3-4 ネットやSNSの使い方を家庭で決めている
3-5 委員会活動や部活動が活発な学校である
3-6 体育会などの学校行事は楽しく有意義である
4-1 牛窓中学校は、通いたいと思える学校である



「当てはまらない」「どちらかといえば当てはまらない」を合わせた否定的回答の割合が最も大きかったのが、「将来の夢や目標を持っている」の33%でした。引き続き、探究学習などを通して、地域社会とのつながりの中で挑戦する場や機会を意図的・計画的に設定し、生徒が自らやってみたいと思える「夢」や「なりたい自分」を見つけられるよう努めて参ります。

なお、12月には、保護者の皆様にもスマートフォンで学校評価アンケートにご協力をいただきたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。